

共働き・子育て夫婦の家庭経営

<洗濯>



夫のキモチ編

調査概要

【概要】

調査期間：2019年6月1日～2日

調査方法：Webアンケート

調査対象：全国の共働きのパパ（同居する子供が社会人のみの場合を除く）

集計数：121

【設問】

Q 1. あなたの家庭では洗濯はだれがしますか？

※ここでいう洗濯は、洗濯物を「洗う」「干す」「取り込む・たたむ」「しまう」を指します

Q 2. 夫婦で分担と答えた方、分担方法を教えてください。

Q 3. 洗濯の工程を分担している人、自分が担当しているものをすべて選んでください。

Q 4. （分担、夫がする人）自分が洗濯（部分的にでも）する理由として、当てはまると思うものを選んでください。

Q 5. 妻の洗濯方法や仕上がりに、満足していますか？

Q 6. （分担、夫がする人）自分の洗濯方法や仕上がりに、妻は満足していると思いますか？

Q 7. 自分（夫）の洗濯について、妻から言われたことがある要望・注意をすべて選んでください。

Q 8. あなたの家庭で洗濯用洗剤を選ぶのは、だれですか？

Q 9. あなたの家庭の洗濯機はどのタイプですか？

Q 10. あなたの家庭で洗濯機を買うときは、どのパターンですか？

Q 11. 洗濯を夫婦で分担したりする上で感じる悩みや不満があれば教えてください。

妻がフルタイムワークでも、洗濯は「ほぼ妻がする」が4割超

パパが洗濯（部分的にでも）する理由は「妻の負担を軽減したい」がトップ

- 共働きで、同居する子ども（社会人のみの場合を除く）がいるパパに、家庭の洗濯事情を聞いた。洗濯を部分的にでも担当しているパパは50.5%。「ほぼ妻がする」という人が49.6%。妻がフルタイムワークの場合は、夫が関与している率が57.7%と比較的多いが、それでも4割超は「ほぼ妻がする」。
- 夫婦で分担している人に、分担方法を聞くと、「特に決めておらず、できるほうがやる」45.8%が最多。「洗濯の工程を分担」している人は33.9%で、最も担当している工程は「干す」（75.0%）。次いで、「取り込む」50.0%、「洗う」「たたむ」が各35.0%。
- 洗濯に関与しているパパに「洗濯をする理由」を尋ねると、「妻の負担を軽減したい」50.8%がトップ。続いて、「作業をする時間・タイミング的に、自分がするほうが効率がよい」29.5%、「家族のために洗濯するのは当然」26.2%と、協力し合って家事をやりくりしようと思っている様子がかがえる。「家事の中では好きな作業」と思っている人も約4分の1いる。

洗濯するパパの約8割は、妻が自分の洗濯に「満足・まあ満足」していると思っている

妻から言われたことがある要望は「洗濯機に入れる洗濯物の量が多すぎ」「干し方がきれいではない」

- 妻の洗濯方法や仕上がりに「満足」している人は46.2%。「まあ満足」も47.1%いて、「やや不満・不満」はわずか6.7%。自分（夫）が洗濯に関与しているかどうかで満足度には差があり、洗濯に関与している人は「満足」35.6%よりも「まあ満足」55.9%のほうが多い。ほぼ妻が洗濯するという人は「満足」56.7%が多数派だ。
- 自分（夫）が洗濯に関与している人に、自分の洗濯方法や仕上がりに妻が満足していると思うかを聞くと、「満足」23.0%、「まあ満足」55.7%と、わりと評価されている自信あり。「不満・やや不満」は21.3%。
- 自分（夫）が洗濯に関与している人に、妻から言われたことがある要望や注意を聞いた。上位は「洗濯機に入れる洗濯物の量が多すぎる」23.0%、「干し方がきれいではない」21.3%だが、どちらも2割台とそれほど多くはない。「要望や注意を言われたことはない」という人も23.0%いる。

洗濯するパパの46%が洗濯用洗剤選びに、87%が洗濯機選びに自分も意見する

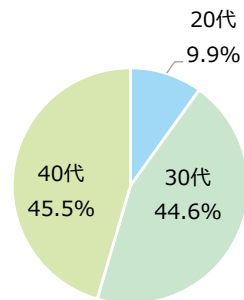
洗濯用洗剤選びは、「妻に任せている」が全体の約7割と多数派だが、3割近くは自分の意見も反映されている。自分（夫）が洗濯に関与している人のほうが、洗濯用洗剤の購買意思決定に関わっている率が46.0%と高く、ほぼ妻が洗濯する人と比べると約34ポイント多い。

- 家庭で使用している洗濯機の種類は、「縦型洗濯機（簡易乾燥機能付きを含む）」38.0%がトップ。「ドラム式洗濯乾燥機」は全体では23.1%だが、妻がフルタイムワークの場合は26.9%とやや多い。
- 洗濯機を買うとした場合、夫婦でどのように決定するかを聞くと、「下調べから決定まで妻がする」25.6%、「下調べから決定まで夫婦でする」23.1%、「下調べから決定まで夫（自分）がする」14.9%の順でポイントが高い。関与度の差はあるものの、洗濯機購入に自分（夫）も関わっている場合が7割超。
- 自分（夫）が洗濯に関与している場合、「下調べから決定まで妻がする」人は13.1%で、大半は洗濯機購入に自分の意見も反映されている。

回答者プロフィール

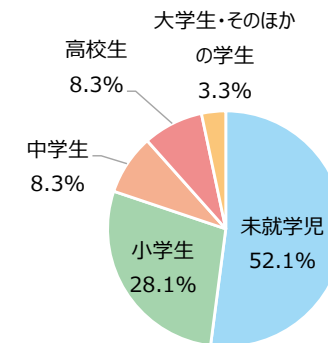
調査対象者：全国の共働きのパパ（同居する子どもが社会人のみの場合を除く）

年代

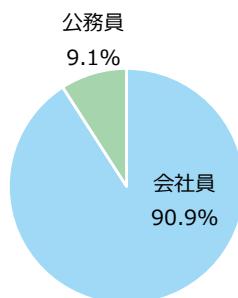


平均 38.8歳

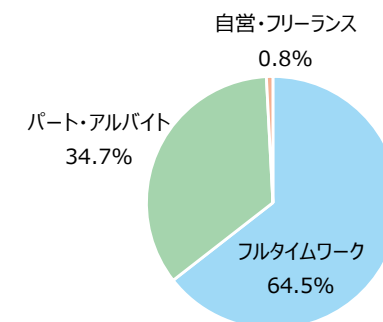
同居する子供の中で、一番小さい子の学齢



自身（夫）の働き方



妻の働き方



夫婦の洗濯の分担状況

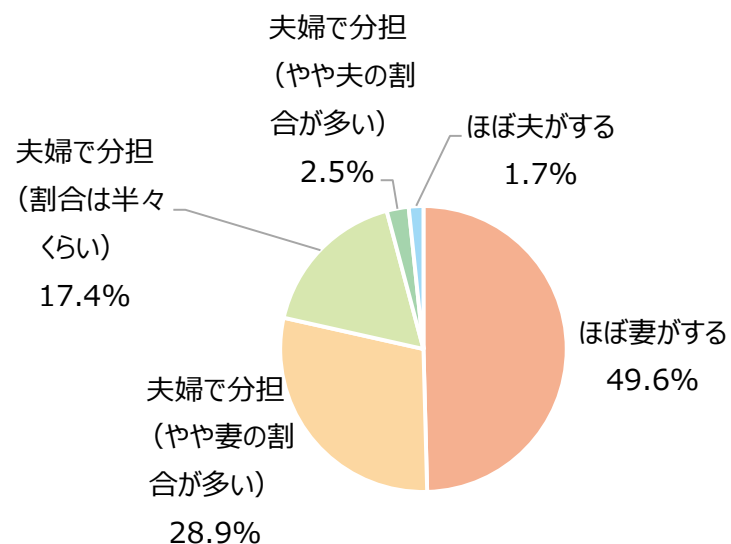
共働きのパパで、洗濯を部分的にでもしているという人は50.5%。「ほぼ妻がする」という人が49.6%。

妻がフルタイムワークの場合は、夫が関与している率が57.7%と比較的多いが、それでも4割超は「ほぼ妻がする」。

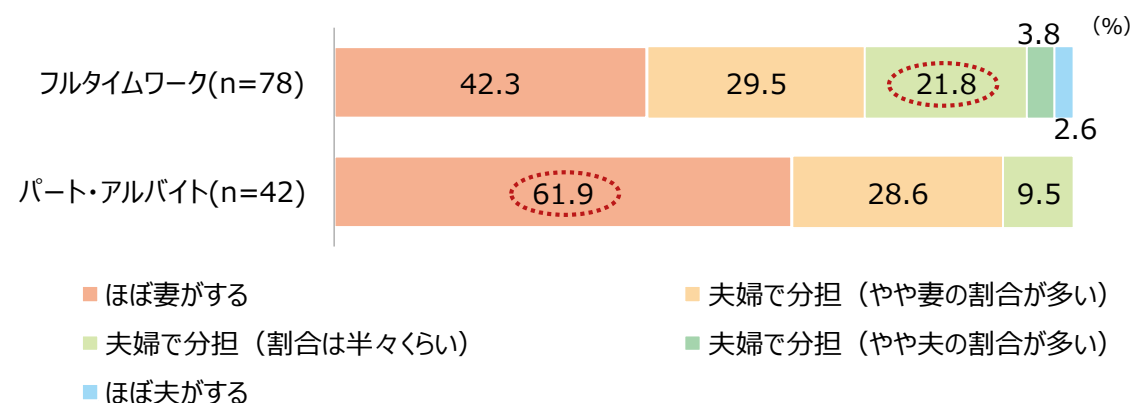
洗濯を夫婦で分担しているか？

※ここでいう洗濯は、洗濯物を「洗う」「干す」「取り込む・たたむ」「しまう」を指します

<全体>



<妻の働き方別>

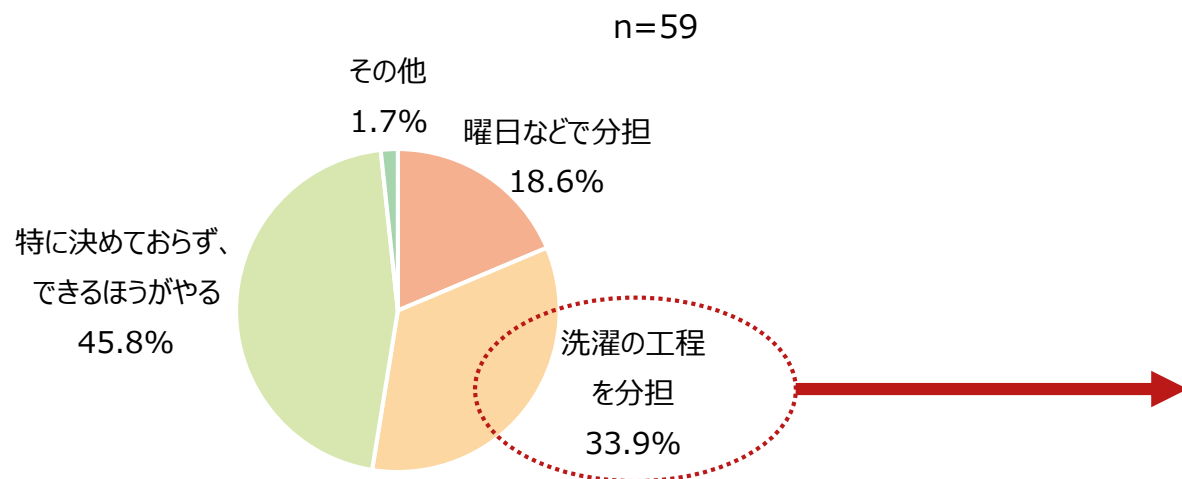


夫婦の洗濯の分担状況

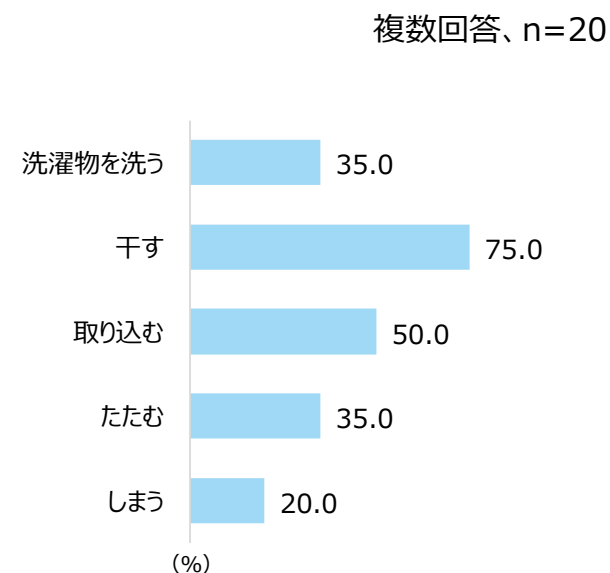
夫婦で分担している人に、分担方法を聞くと、「特に決めておらず、できるほうがやる」45.8%が最多。

「洗濯の工程を分担」している人は33.9%で、最も担当している工程は「干す」（75.0%）。次いで、「取り込む」50.0%、「洗う」「たたむ」が各35.0%。

<夫婦で分担している人> 分担方法



<夫婦で洗濯の工程を分担している人> 自分（夫）が担当している作業



自分（夫）が洗濯する理由

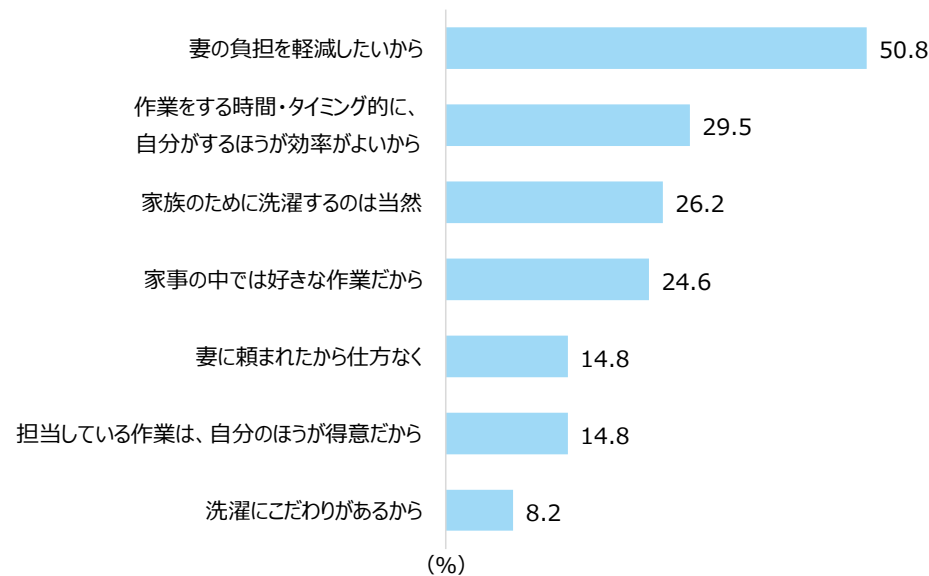
洗濯に関与しているパパに、「洗濯をする理由」を尋ねると、「妻の負担を軽減したい」50.8%がトップ。続いて、「作業をする時間・タイミング的に、自分がするほうが効率がよい」29.5%、「家族のために洗濯するのは当然」26.2%と、協力し合って家事をやりくりしようと思っている様子が見えてくる。

「家事の中では好きな作業」と思っている人も約4分の1いる。

<自分（夫）が洗濯（一部でも）をする人>

洗濯する理由

複数回答、n=61



洗濯方法や仕上がりの満足度（夫→妻、妻→夫）

妻の洗濯方法や仕上がりに「満足」している人は46.2%。「まあ満足」も47.1%いて、「やや不満・不満」はわずか6.7%。

自分（夫）が洗濯に関与しているかどうかで満足度には差があり、洗濯に関与している人は「満足」35.6%よりも「まあ満足」55.9%のほうが多い。ほぼ妻が洗濯するという人は「満足」56.7%が多数派だ。

自分（夫）が洗濯に関与している人に、自分の洗濯方法や仕上がりに妻が満足していると思うかを聞くと、「満足」23.0%、「まあ満足」55.7%と、わりと評価されている自信あり。「不満・やや不満」は21.3%。

妻の洗濯方法や仕上がりに満足しているか？

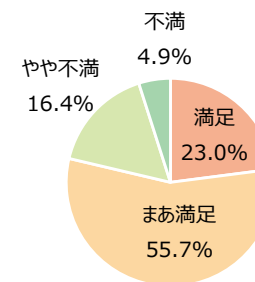
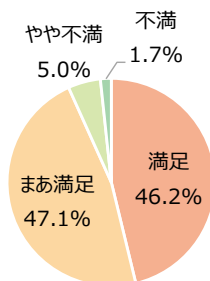
※洗濯を「ほぼ夫がする」人を除く、n=119

<自分（夫）が洗濯（一部でも）をする人>

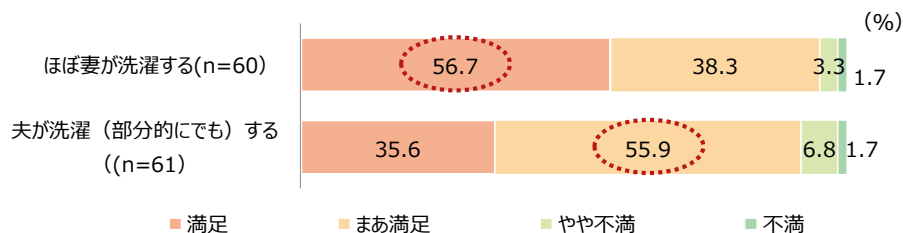
自分（夫）の洗濯方法や仕上がりに、妻は満足していると思うか？

n=61

<全体>



<夫が洗濯（部分的にでも）する・しない別>



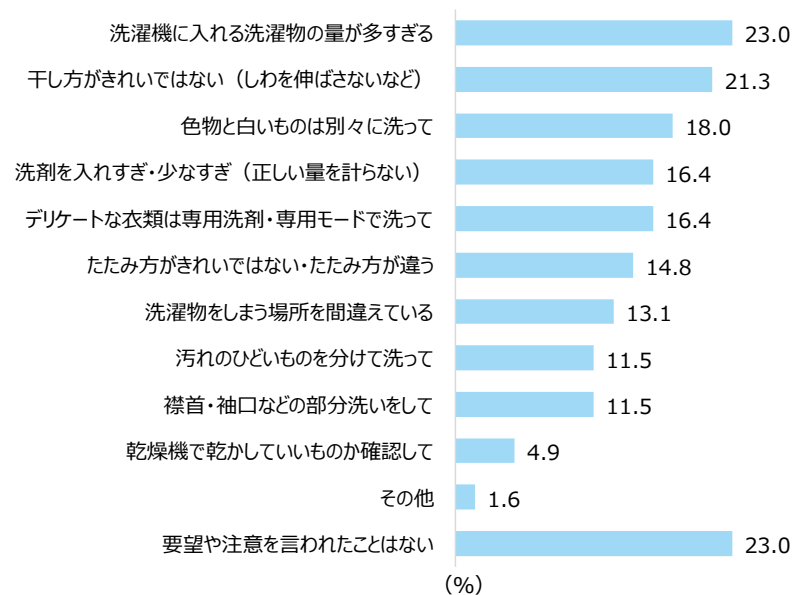
自分の洗濯方法に対する、妻の要望・注意

自分（夫）が洗濯に関与している人に、妻から言われたことがある要望や注意を聞いた。上位は「洗濯機に入れる洗濯物の量が多すぎる」23.0%、「干し方がきれいではない」21.3%だが、どちらも2割台とそれほど多くはない。「要望や注意を言われたことはない」という人も23.0%いる。

<自分（夫）が洗濯（一部でも）をする人>

自分の洗濯方法について、妻から言われたことがある要望・注意

複数回答、n=61



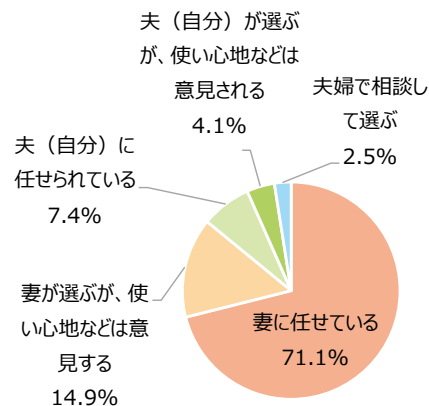
洗濯用洗剤の購買意思決定

洗濯用洗剤選びは、「妻に任せている」という人が全体の71.1%。とはいえ、3割近くは、自分の意見も反映されている。

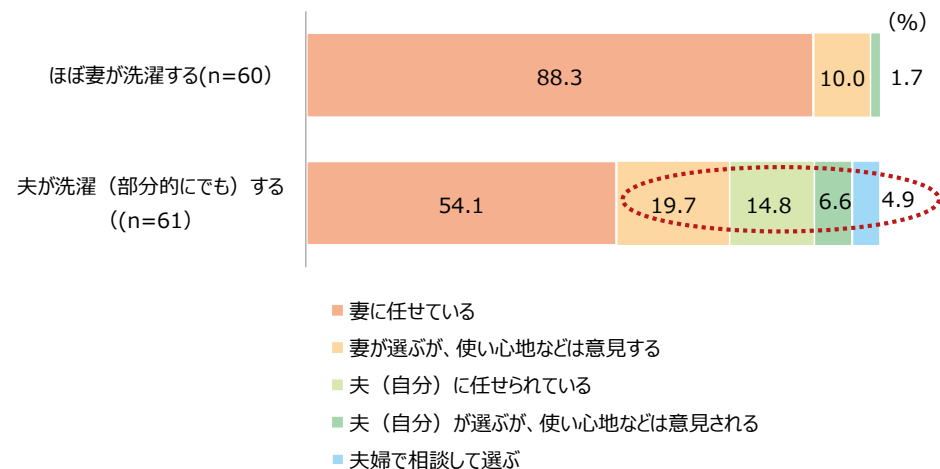
自分（夫）が洗濯に関与している人は、洗濯用洗剤の購買意思決定に何らかの形で関わっている率が46.0%。ほぼ妻が洗濯する人と比べると、約34ポイント多い。

洗濯用洗剤を選ぶのは誰か

<全体>



<夫（自分）が洗濯（部分的にでも）する・しない別>

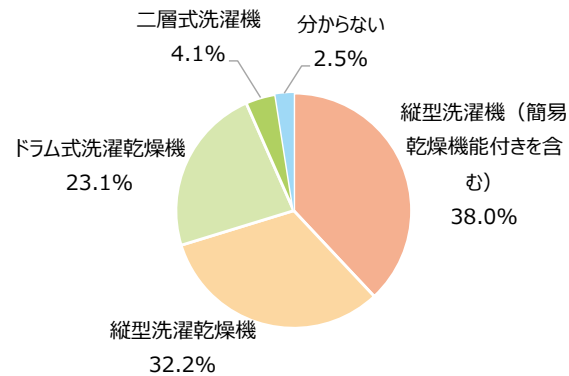


使用している洗濯機の種類

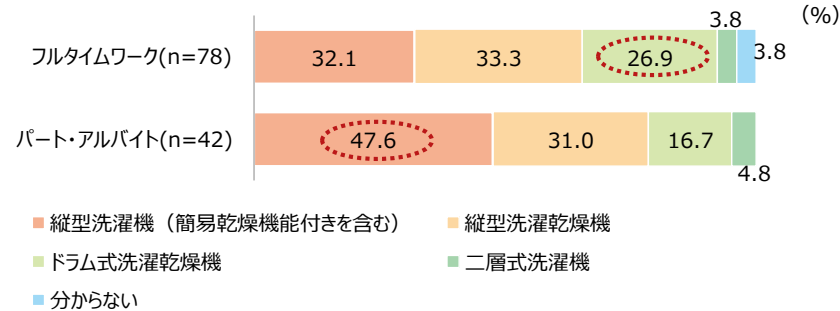
家庭で使用している洗濯機の種類は、「縦型洗濯機（簡易乾燥機能付きを含む）」38.0%がトップ。「ドラム式洗濯乾燥機」は全体では23.1%だが、妻がフルタイムワークの場合は26.9%とやや多い。

使用している洗濯機の種類

< 全体 >



< 働き方別 >



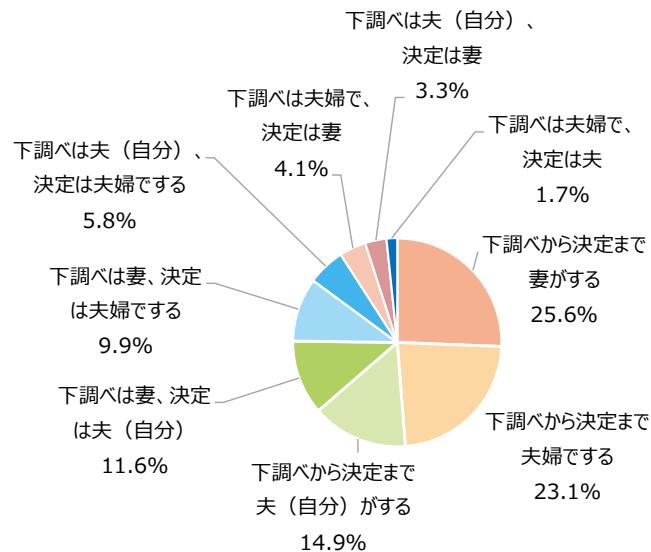
洗濯機の購買意思決定

洗濯機を買うとした場合、夫婦でどのように決定するかを聞くと、「下調べから決定まで妻がする」25.6%、「下調べから決定まで夫婦でする」23.1%、「下調べから決定まで夫（自分）がする」14.9%の順でポイントが高い。関与度の差はあるものの、洗濯機購入に自分（夫）も関わっている場合が7割超。

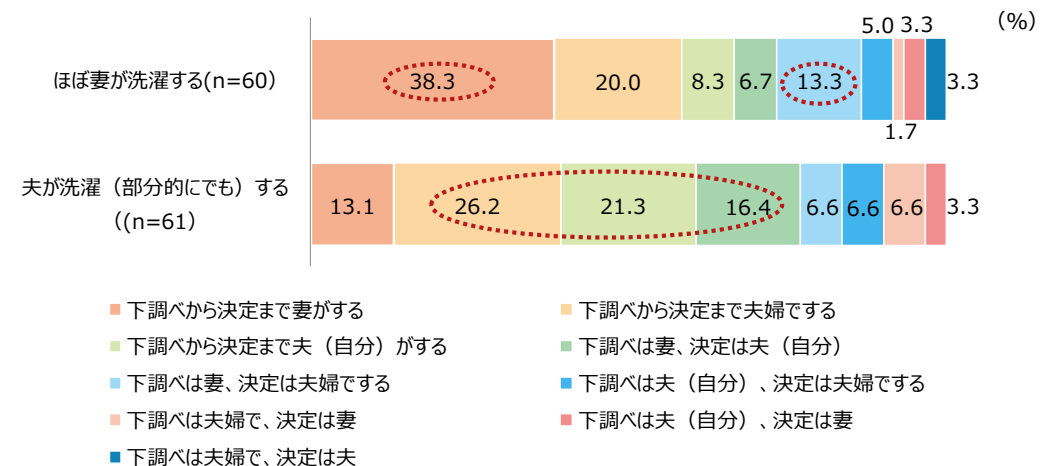
自分（夫）が洗濯に関与している場合、「下調べから決定まで妻がする」人は13.1%で、大半が洗濯機購入に自分の意見も反映されている。

洗濯機を買うとした場合の、夫婦の役割

<全体>



<自分（夫）が洗濯（部分的にでも）する・しない別>



洗濯を夫婦で分担する上で感じる悩みや不満

やり方や柔軟剤で夫婦の意見が分かれ…

協力したい気持ちはあっても、下手に手を出せない。

自分が洗濯（部分的でも）する人

- 途中で触ると人のやり方があるのもめめるため、中途半端に触れないのが不満（36歳）
- 口うるさい割には自分は何も行動をしない（43歳）
- 洗濯機の掃除が面倒（45歳）
- 全て一緒くたに洗いたいが、パンツ靴下は別で洗うのが非効率で無駄（31歳）
- 洗濯をたたむのは僕とは決まっていないが、基本的に嫁はたたまない。仕事が休みでもたたまない。（34歳）
- 洗濯物の干し方を注意されるが、その時の気分で怒られたり、そうでなかったりする（34歳）
- 妻が洗剤に柔軟剤が入ってるからとなかなか柔軟剤をいれてくれない（29歳）

ほぼ妻が洗濯する人

- させてもらえない（46歳）
- 柔軟剤の香りの好みがわかる 使い分けは手長かかる（38歳）
- 妻の干し方の要望が強く、難しい（35歳）
- たたみ方が違くとやり直しになる（31歳）
- シワ伸ばしが難しい（41歳）
- 女物の服は、畳むのが難しい（47歳）
- 何か手伝いたいけど、下手に手を出すと怒られるので何もできない。もっと上手に洗濯物を畳めるようになりたい（35歳）
- 洗剤の量を適当に入れて怒られること（33歳）